

令和8年9月4日

令和8年度「文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業」 採択企画を決定しました

文化庁は、令和8年度文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業において、過去最高となる計373件の応募の中から計39件の企画を採択しましたので、お知らせします。

■事業概要

若手クリエイターの創作活動を支援することにより、次世代のメディア芸術分野を担うクリエイターの水準向上を図るとともに育成環境を整備します。また、メディア芸術分野における国内外のクリエイター同士の交流を推進し、交流機会を通じた国内クリエイターの育成を促し、その成果を国内外に広く発信することで、我が国のメディア芸術水準の向上と発展に資することを目的としています。

■採択企画数

創作支援プログラム 15 件（応募数：244 件）

発表支援プログラム 24 件（応募数：129 件）

※詳細は別紙をご覧ください。

■成果発表イベント

採択企画の「成果発表イベント」を 2027年 2月27日（土）～ 3月7日（日）に、東京・京橋の TODA HALL & CONFERENCE TOKYO（東京都中央区京橋 1-7-1 TODABUILDING 4 階）で開催予定です。

イベントの詳細は、2027年1月下旬頃に発表いたします。

＜担当＞

文化庁参事官（芸術文化担当）付
コンテンツ振興室

文化戦略官	相原 康人
参事官補佐	是永 寛志
メディア芸術発信係長	須藤 大輔
研究補佐員	吉田 あさぎ

【代表】03-5253-4111（内5054）

令和 8 年度 文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業 採択企画 39 件を決定

2027 年 2 月に成果発表イベントを開催予定



文化庁は、令和 8 年度文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業の「国内クリエイター創作支援プログラム」及び「国内クリエイター発表支援プログラム」において、過去最高となる計 373 件の応募の中から、計 39 件（創作支援 15 件、発表支援 24 件）の企画を採択しました。

今後、具体的な支援の様子は、定期的に本事業のウェブサイト等でご紹介していきます。

また、採択された企画の「成果発表イベント」を 2027 年 2 月 27 日（土）～ 3 月 7 日（日）に、TODA HALL & CONFERENCE TOKYO（東京都中央区京橋 1-7-1 TODA BUILDING 4F）で開催予定です。

■ 令和 8 年度文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業 採択企画数

創作支援プログラム 15 件（応募数：244 件）

発表支援プログラム 24 件（応募数：129 件）

採択企画の一覧はウェブサイトをご覧ください。

<https://creators.j-mediaarts.bunka.go.jp/news/20178>

主催：文化庁

事務局：CG-ARTS

[報道問合せ先]

文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業事務局 [CG-ARTS 内] 広報担当：瀬賀

Email : creator-pr@cgarts.or.jp Tel : 03-3535-3501 Fax : 03-4500-2279 ※受付時間：平日 10:00 ～ 17:00

■令和 8 年度「文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業」採択企画

※《採択企画名》採択者名（採択者名 50 音順）

【国内クリエイター創作支援プログラム】

《デジタル制御による煙の彫刻》AKI INOMATA
《How to Create a Bomb》ITO Arisa
《アイ・ペインター》大崎 晴地 + KanoCo
《Bitopia》大瀧 佳実
《ハイスピード、夏（仮）》木原 正天
《子どもたちの霊歌》榊原 澄人 + 寺嶋 由起
《ANRI》シロ
《リリリ・リスボン》Studio 非（代表：後藤 有介）
《アニメーション作家のねこちゃん》関口 和希
《月刊 三次元衣装》dot-hzm + qutai
《身を模す》中澤 ふくみ
《PARALLEL TUMMY CLINIC 2（仮）》長谷川 愛
《SHEET BOXING：ボクシングには書き言葉がない》ハナフサ タケツグ
《めぐる遺伝子——時間と空間を渡る人工生態系》避雷（平井 龍之介）
《intertidal》平川 紀道

【国内クリエイター発表支援プログラム】

《生物の水晶体による知覚環境のメディア装置》阿部 文香
《Texture Displaced：建物じまい》泉田 剛
《Agitator Spice Mixer（仮）》磯村 暖 + 海野 林太郎
《Out of Frame（仮）》小野 龍一
《寓話の寓話〈ヤマネコ〉@Festival of Animation Berlin [FAB2026]》couch（浅尾 怜子 + 宮崎 大樹）
《TRACE THE CITY, KNIT THE CONCRETE》菊田 有祐 + 小川 楽生
《xoxo-skeleton》Global Deployment 2026-27》岸 裕真
《音によって現実空間の動きのイメージを変容させるキネティックサウンドインスタレーション》榊原 礼彩
《flimsy spot ペらい場所性について》鈴木 創大
《ラジオと声を送受信する身体のための実践研究》高口 聖菜
《THE BANANA OF WALL STREET》土田 篤弥
《AtraNox（仮）》ナカダ リオ
《抜け毛景観学〈破〉》抜け毛景観学（森田 明日香 + 門田 健嗣）
《ホロフェルネスの首を取れ》袴田 くるみ
《Milling Stop-Motion（仮）》橋本 麦
《CHIMERIA Installation / PRIX ARS ELECTRONICA 2026》花形 槇
《空想の大陸——光の洞窟——》原 千夏
《枠外》細野 竜矢
《Agriculture Punk：田畑のブレッドボード化》horiyu（堀内 優希）
《「中芯トークン記録法」で壊れていく段ボールを読む》安村 俊介
《見ることの物差し》Yuma Garments
《Dot Area》吉田 慧悟
《これはわたしのスポーツ》吉田 萌
《「UFO の話を聴く。UFO を喚ぶ。」》RRR UFO（= Reiwa UFO Research Reunion = 令和未確認飛行物体実践会 | 伊藤 道史 + 比嘉 光太郎 + and more…）

■文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業とは

文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業は、若手クリエイターの創作活動を支援することにより、次世代のメディア芸術分野を担うクリエイターの水準向上を図るとともに育成環境を整備します。また、メディア芸術分野における国内外のクリエイター同士の交流を推進し、交流機会を通じた国内クリエイターの育成を促し、その成果を国内外に広く発信することで、我が国のメディア芸術水準の向上と発展に資することを目的としています。

事業の詳細について：<https://creators.j-mediaarts.bunka.go.jp>

■成果発表イベント

採択された企画の「成果発表イベント」を2027年2月27日（土）～3月7日（日）に、東京・京橋のTODA HALL & CONFERENCE TOKYO（東京都中央区京橋1-7-1 TODA BUILDING 4階）で開催予定です。

〔開催概要（予定）〕

令和8年度文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業

成果発表イベント「ENCOUNTERS」

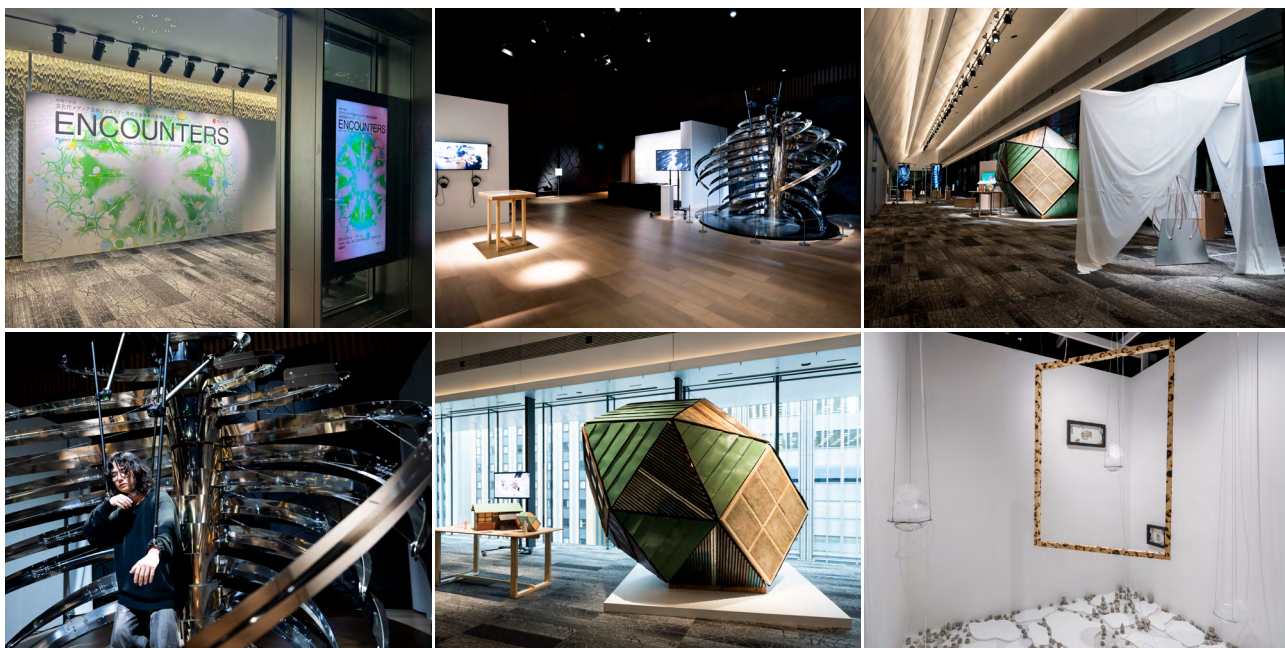
会 期：2027年2月27日（土）～3月7日（日）

会 場：TODA HALL & CONFERENCE TOKYO

（東京都中央区京橋一丁目7番1号 TODA BUILDING 4階）

入場料：無料

主 催：文化庁



〔昨年度（令和7年度）の様子〕アドバイザーとの面談やプレゼンテーションを経て、創作活動の成果やワークインプログレスの紹介をする成果発表イベント「ENCOUNTERS」を、2月に東京・京橋のTODA HALL & CONFERENCE TOKYOにて開催しました。